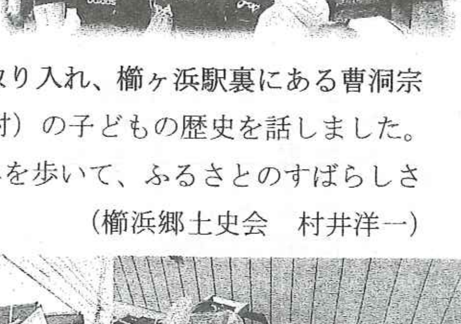
コミュニティくしがはま
第４０７号
・櫛浜地区コミュニティ推進協議会「広報部」
・櫛浜公民館
☆記事と情報は下記まで
TEL２５－０５５５

数字で見る櫛浜
人口　5,966 人
（男性　2,853 人）
（女性　3,113 人）
2,639 世帯
1 月末現在

真田幸村子孫櫛浜に眠る!?

原江寺境内に、大阪の役に敗れた真田幸晴夫婦の墓と、
後裔（まつえい）河村幸雄が建てた碑がある。（右写真）
幸晴は西下の途中、船が暴風雨にあい此の地に上陸して粟屋に住んだ。鍛冶職を営んだことから、此の地を鍛冶屋河内と言い、近くを流れる川を鍛冶屋川と呼ぶようになったと伝えられている。「ふるさと櫛浜」より抜粋

くしがはま史跡探訪 & 歩く会・冬季クリーン作戦



２月 11 日、櫛浜公民館講堂で櫛浜建国記念奉祝式典実行委員会主催の式典後、参加者及びスポーツ少年団員でクリーン作戦を実施しながら、櫛浜地区の歴史を学ぶ史跡探訪へ出発。今回は、NHK 大河ドラマで話題の「真田丸」を取り入れ、櫛ヶ浜駅裏にある曹洞宗原江寺「真田幸晴夫妻の墓」に向かい、大阪の陣から今日までの真田信繁（幸村）の子どもの歴史を話しました。又、櫛ヶ浜神社(右中写真)へも参拝し、歴史を振り返りながら櫛ヶ浜の町並みを歩いて、ふるさとのすばらしさや歴史の楽しさが感じられたひと時でした。

（櫛浜郷土史会　村井洋一）

（クリーン作戦の様子及び収集したゴミ）

中村（なかむら）　朱里（しゅり）
（小六・南浜）

今日は、「建国記念の日」です。「建国記念の日」は、「建国をしのび、国を愛する心を養う」国民の休日です。日本の誕生をお祝いするために定められた日です。

六年生になって初めてぼくは日本の歴史を学び、戦争で多くの若い兵隊さんが亡くなり、たくさんの尊い命が失われたことを知りました。とても悲しく、今のぼくには、そのようなことがあったとは考えられませんでした。

しかし、僕も、まったく無関係というわけではありませんでした。

ぼくのひいおじいちゃんは大津島の回天基地で無線係をしていたと聞きました。回天についての話も聞きました。練習中にもたくさんの命が失われたと聞き、ぼくはくやしく、戦争は何も得をすることはないと思いました。誰もみんな失っていい命なんてないし、自分から命を投げ出したいと思う人もいないと思います。戦争は絶対するものではなく、そんな悲しい世の中はあってはいけないと思います。戦争の話を聞き、その苦しさや悲しさを多くの人に知って欲しいと思います。そしてくやしく悲しい戦争時代が日本にあったことをぼくたちは語り継ぐ必要があるのではないかと思います。

今の日本は自然豊かで、平和な国です。安心してぼくたちは暮らすことができます。今では、たくさんの外国の人達とも交流をもち、仲良くすることができます。この世の中をつくることができたのは、日本の国民一人ひとりの気持ちが一つになったからだと思います。

日本は先進国として、経済や環境、平和のためにいろいろと取り組んでいます。スポーツの分野でもたくさんの日本人が世界の舞台で活躍しています。富士山をはじめとする多くの世界遺産があったり、きれいな四季もあったりしてとても自まんできる国だと思います。こんな自まんできる国を大切にして、たくさんの人に知ってほしいと思います。ぼくも日本人の一人として自分にできることから始めていきたいと思います。

建国記念を祝し
参加者全員で万歳三唱

2月11日(木・祝)建国記念の日奉祝式典（建国記念の日奉祝式典実行委員会主催）時の児童生徒発表作文です。

藤井（ふじい）　ティアナ
（中二・浴）

今日は「建国記念の日」です。「建国記念の日」とは、日本が建国されたという事実を記念する日です。

私は、日本の最大の魅力は、平和であるということだと思います。七十年前には戦争がありましたが、私自身は戦争という言葉を聞いてもなかなか身近に感じることはできません。しかし、戦争があったからこそ、奇跡のように感じられることもあります。それは、私が今ここに生きているということです。

私の父はアメリカ人です。太平洋戦争では日本とアメリカが戦いました。当時、敵国である国は、偏見ばかりをもっていたので、冷静な考えができず、たくさんの死者を出してさらに原子爆弾を落としてしまいました。これは七十年前の話ですが、皆さんの親族にもこの辛い経験を実際にした方はいらっしゃるでしょう。多くの尊い命が失われた戦争が様々な犠牲の上で終結を迎え、幸運にも、私の先祖は生き残ることができて、今私が生きてこの場にいられるということこれはやはり、すごい奇跡だと思います。父のことも、母のことも、私は誇りに思っています。

今、この日本は世界有数の平和な国です。それは素晴らしく魅力的なことではありますが、平和な生活に慣れすぎてしまっているとも思います.慣れ過ぎてしまうと世界の現状に気付くことができなくなり、七十年前と同じ間違いを犯し、日本は再びボロボロになってしまうと思います。

戦争で犠牲となられた方々の教えは、何だったのか.私たちは一人ひとりが冷静に世界に目を向けて現状を理解して、危機感を持つ必要があります。そして現在の平和を作ってくれた先人に心からの感謝をしないといけないと思います。

今、日本は平和で、教育環境もすばらしく、自分の頑張り次第で学校も選べて、自分で人生を決められます。こんな国は世界の中でも少ないので、恵まれたこの環境を生かしたいと思っています。悲しい歴史を教訓にして、平和と恵まれた環境に感謝をして守り継ぐとともに、さらに素晴らしい日本にしていきたいです。

平成28年3月　櫛浜地区青少年育成カレンダー

～あいさつで　地域をつなぐ　町づくり～
（青少年非行防止推進周南大会　標語コンクール）

日	月	火	水	木	金	土
		1 あいさつ立哨(コ) 燃やせるごみ	2 資源物（ペット）	3 ひな祭り ひな祭り会(保) 資源物（びん・缶）	4 燃やせるごみ	5 U10会長杯(サ)
6 田中旗大会(剣)	7 三葉会(中) 資源物（容プラ）	8 燃やせるごみ	9 櫛浜子ども教室(櫛) 資源物（紙・衣）	10 卒業式(中) 資源物（他プラ）	11 小中高等部 卒業式(総) 燃やせるごみ	12 卒園式(保) 生花教室(館) 科学教室(館) サン・リフォーム杯(バ) エンデバーU12(ミ) やまびこ号巡回
13 卒業祝い グラウンドゴル(社) エンデバーU12(ミ)	14 資源物（容プラ）	15 燃やせるごみ	16 資源物（ペット）	17 資源物（びん・缶）	18 卒業式(小) 燃やせるごみ	19 卒園式(蓮) 茶道教室(館) おはなし会(館) いちごクラブ(館)
20 スポ少入卒団式(体)	21 春分の日	22 一日入学(中) 育児相談 （健康増進課） mama club(館) 燃やせるごみ	23 櫛浜子ども教室(櫛) 資源物（紙・衣）	24 保護者会(小)(中) 燃やせないごみ	25 修了式(小)(中) 燃やせるごみ	26 お別れバス遠足(館)
27	28 資源物（容プラ）	29 燃やせるごみ	30 離任式(小)(中)	31 処理困難物		

館・・・児童館　児ク・・・児童クラブ　小・・・櫛浜小学校　中・・・太華中学校　総・・・総合支援学校　保・・・櫛浜保育園　蓮・・・蓮生・まこと幼稚園　コ・・・コミュニティ推進協議会　母ク・・・母親クラブ

社・・・地区社協　民・・・地区民協　体・・・体育振興会　サ・・・スポ少サッカー　バ・・・スポ少バレー　ミ・・・スポ少ミニバス　剣・・・スポ少剣道　櫛・・・櫛浜子ども教室　公・・・公民館

公民館からこんにちは

お問合せ・お申し込み先
櫛浜公民館（25−0555）

まだ櫛浜公民館を利用されたことがない方へ

櫛浜公民館には…

①約５０の定期講座があります！

健康、音楽、製作、教養…などさまざまな分野でみなさん毎日イキイキワクワク活動されています。また、不定期で公民館主催の講座も開催されます。公民館で「学び」「つながり」ませんか？

②部屋があります！

和室、調理室、会議室、講堂などそれぞれの活動の目的に合わせた部屋があります。原則どなたでもご利用いただけます（※使用できない場合もあります）使用料・使用方法は問合せください。

③本があります！

図書スペースがあり自由に本を読んだり談話できるスペースがあります。また、本の貸出も行っています。

櫛浜公民館利用状況
（平成26年9月～平成27年1月まで）

	利用件数	利用者数（人）
9月	155	1277
10月	284	3654
11月	307	5228
12月	297	5699
1月	287	3434

櫛浜こども教室

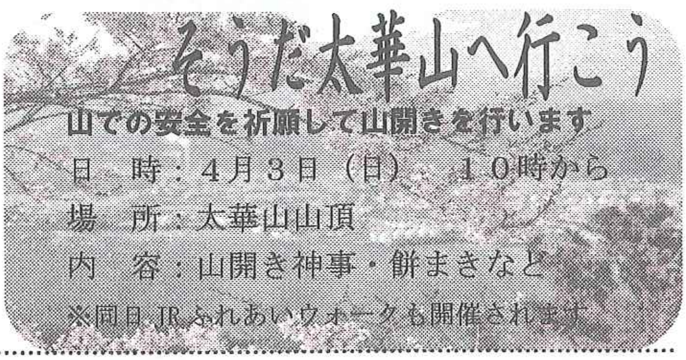
今月は、地区内にある「くりや苑」のおじいちゃん、おばあちゃんにひな飾りを作ってプレゼントしました。

櫛浜日和

毎月、１００文字程度でコラムを書いている。公民館を身近に感じてもらえるようにと思って始めた。先日（約３年間続けて）初めて感想いただいた。毎回つたない文章で大変恥ずかしいのだが…とてもうれしかった。今後もできる限り続けていきたい。

公民館主事　兼平

そうだ太華山へ行こう



山での安全を祈願して山開きを行います

日　時：４月３日（日）　１０時から

場　所：太華山山頂

内　容：山開き神事・餅まきなど

※同日 JR ふれあいウォークも開催されます

地域とともに　学校とともに

２月２日（火）櫛浜小３年生を対象に地域の方（磯永さん、岩本さん、村井さん、兼重さん）が先生になり**校外歴史学習**、２月１９日（金）櫛浜婦人会の方々が先生になり、郷土料理「つしま」の**調理実習**が行われました。櫛浜には自慢できるものがたくさんあり、それを守っている人たちがおられることを学びました。

郷土料理「つしま」の作り方

①：干ししいたけを水でもどす
②：豆腐を塩小１を入れたお湯の中にほぐして入れてゆでる。ざるにいれてさます
③：ボールに調味料（三杯酢、塩、生姜のしぼり汁、油）を作っておく。
④：人参と干ししいたけを千切りにしてフライパンに油を入れて炒める。
⑤：炒めた野菜を熱いうちに合わせた調味料の中に入れる。
⑥：豆腐が冷めたら⑤の中に入れ、きゅうりを板ずりして千切りにする。⑤と合わせて冷蔵庫で冷たくする。

ありがとうございました。

櫛浜婦人会より櫛浜小学校へ一輪車４台、掃除ほうきの寄贈がありました。櫛浜の子ども達のために、と２０年以上続く活動です。

地域で見守っていますよ！
黄色のランドセルカバー贈呈！

2月1日(月)　櫛浜小学校において、今年４月櫛浜小学校に入学する新１年生(６２人)の仮入学式が行われました。交通安全協会櫛浜支部　青木支部長がランドセルカバーと「交通安全・いってきまーす！」のチラシを保護者代表に贈呈しました。

また、この日は県民会議から配布された、『家庭の日カレンダー』の説明を市青少年育成市民会議(内山洋子指導員)が行い、家庭の日の大切さや、子どもたちの安心安全を地域で見守っていることを保護者へ伝えました。

新１年生の皆さんが交通安全に気をつけて登校してくれることを願っています。

1月３０日(土)総合スポーツセンターで周南市東部８地区の自主防災組織が参加して「災害時の避難所運営」の図上訓練(上級編)が行われました。

周南市自主防災研修会へ参加

櫛浜からは７名が参加し、災害時の対応に各地区はいろんな課題を抱えていることを意見交換し、意識を新たにしました。

櫛浜地区には緊急指定避難所が４施設ありますが、事態発生時の運営を深めるべく、今後も地区諸団体の共働訓練を重ねていきます。

（自治会連合会）

スポーツ結果

スポーツ少年団員募集中！練習日に見学に来て下さい！！

バレー

２/１４(日) 椿東大会
　予選リーグＦ組
　　櫛浜　１：１　阿東
　　櫛浜　２：０　大島
　Ａ級決勝トーナメント
　　櫛浜　０：２　日置

「日置戦では、連続失点をしてしまい、みんなのふんいきが悪くなってしまったので、次の試合では、がんばりたいです。」　河村　七菜(浴)

卓球

１/１１（月・祝）周南ベテラン大会
　１位グループ　水津　道子(居守３)
　２位グループ　浜田　和子(東本町)
　３位グループ　山下　敬義(南)
　　　　　　　　田中　仙子(塩田)

「６人１チームでの対戦。チームワークよく戦えた。」
水津　道子(居守３)

１/２４（日）バタフライダブルスチームカップ
　予選リーグ２位
　敗者戦３チームリーグ１位
　　関村　真文(峠)　　温品　英博(坂田)
　　水津　道子(居守３)　長棟　育江(大踏)
　　田中　仙子(塩田)

「みんなで楽しく、次は優勝するぞ!I♡ ピンポン！」
温品　英博(坂田)

スポ少ミニバス

２/７(日)　徳修館杯三丘大会
三丘領主であった毛利家家老宍戸家が櫛ヶ浜を所領していた関係で今回初参加しました。今後、櫛浜と三丘の交流が始まります。
　　櫛浜　３９：４４　久保
　　櫛浜　４０：３０　萩明倫

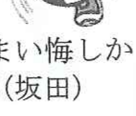
「萩明倫戦は萩大会でのリベンジができました。残り２試合も楽しんでプレーしたいです。」
村田　七海（栗南１）

２/１１（木・祝）県新人交歓会　中部地区大会
　　櫛浜　２５：３４　中村
　　櫛浜　６５：１８　右田

「５年生以下の初めての公式試合でした。練習に頑張ります」
大石　優（本町）

サッカー

２/１４（日）U１１サン・リフォーム杯
　　櫛浜　1：0　岩国 SCJ
　　櫛浜　9：0　ストヤノフ
　　櫛浜　0：3　光井



「岩国の試合では調子が出せず負けてしまい悔しかった。」
坂本　遼都(坂田)

剣道

２/１１(木・祝)周北大会
　個人戦　高学年女子の部　３位　林　真実(浴)
　団体戦　低学年の部　　　３位

「いい試合が出来るよう、稽古にはげみます。」
林　真実(浴)

すくすく(櫛浜小だより)

教頭　勢一　嘉治

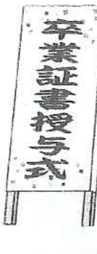
櫛浜小学校では、毎年この時期に五年生がシイタケのこま打ちを行っています。運動場の奥にある木々の間にシイタケの原木を置いています。このシイタケ栽培は、農林事務所の方のご指導により五年生の児童が電気ドリルとハンマーを使ってシイタケのこまを打ち込み、栽培をしています。こまを打ち込んで、二年近くは、原木にシイタケの菌糸が回り、収穫ができませんが、その後、少しずつ「シイタケ」が収穫できるようになるそうです。櫛浜小学校でシイタケ栽培を行っていることを知らなかった私には、シイタケ栽培は驚きでしたが、時々、休み時間にシイタケの原木を見に行っている児童の姿を見かけるたびに、太華山に抱かれた櫛浜の自然の豊かさに感心していました。

今年は、二月十六日(火)に五年生がシイタケのこま打ちを行いました。寒波がぶり返し、寒風の強い日でしたが、児童はシイタケについてのお話を聞いた後に、持参してくださった原木にシイタケのこまを打つ体験を体育館の周りでしました。電気ドリルが上手に使えるか心配でしたが、二人に一本の原木が渡たされ、電気ドリルで上手に穴を開け、こまを一生懸命に打ち込んでいました。今日、打ち込んだシイタケは櫛浜小学校の後輩に受け継がれていきます。欲しい物がすぐ手に入る時代ですが、後輩のために一生懸命、汗を流している五年生を見ていて、胸が熱くなる思いでした。この体験が、櫛浜小学校の伝統となり、後輩に受け継がれていくのです。

原木へのこま打ち体験

あっという間に三月になり、もうすぐ卒業の時期になります。

櫛浜小学校では、次の新しい学年に進学、新級するために、伝統を大切にした活動も行っています。思い出をしっかり胸に抱いて、伝統を大切にした教育活動をこれからも継続できるようにしていきたいと思いますので、地域の皆様のご理解、ご支援をよろしくお願いします。



2/2(火)サークルゆりかご(母推協)が公民館で行われ、子育て中の約35組の親子が参加し、かわいい鬼のお面を作りました。完成後、赤鬼・青鬼の登場に子どもたちは、大絶叫！豆に見立てたボールに鬼たちは「アッ痛たぁったぁ！」と一目散に退散・・・・・・

鬼は外
福は内

『こわかたっね！大丈夫よ』とやさしいママの声かけと、藪下管理栄養士(市健康増進課)による手作りおやつ『お麩ラスク・マフィン』の試食でにっこり！(麩ラスクの作り方 については、母推さんまで)

◇我が家のいち押し◇

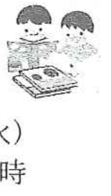
土橋(とばし)　瑠華(るか)　ちゃん(栗南1)

☆明るく　優しい子に育ってね☆

お知らせ

☆スポ少入卒団式(体振)

日　時　3月20日(日)
　　　　10時開会
場　所　公民館



☆育児相談(健康増進課)

日　時　3月22日(火)
　　　　10時～11時
場　所　児童館

☆巡回図書　3月12日(土)

居守　14:00～14:30
支所　14:50～15:30

今月のイラスト

藤井　未歩(中3・浴)

お受験へ準備万端待つその日　富清(ひばり川柳会)